

記載例

◎新たに職員となり配偶者及び子ども等を扶養する場合（無職の場合）

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

届出の記載事項について確認した。
令和3年4月12日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

所属コード 111111
職員番号 111111

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

(令和3年4月12日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務先(勤務 学校)名 〇〇市立〇〇小学校			
様	職名 教諭	氏名 北 海 太 郎		

道職員給与条例第40条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。 (証明書類 通添付)

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

届出の理由〈該当する□に印を付けけること〉

1 新たに職員となった
 2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある
 3 扶養親族としての要件を欠

扶養親族の範囲は、年収が130万円未満である「配偶者（内縁も含む。）」、「22歳までの子、孫、弟妹」、「60歳以上の父母、祖父母」、「重度心身障害者（年齢制限はないが、終身労働できない程度の障害者）」です。

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	(別居の場合) 住所	所得の種類	金額	発生日	備考
(北 海 花 子)	妻	S42.10.1	同 居		0	R3.4.1	採用のため
(北 海 一 郎)	長男	H17.5.1	同 居		0	R3.4.1	採用のため

新たに職員となった日（採用年月日）を記入してください。

記入上の注意

- 「続柄」欄には、職員との続柄を（重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて）記入する。
- 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所は市区町村名まで記入する。
- 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額（見込額）を記入する。
- 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由（例えば敬服、離婚、出生、死亡、満60歳以上等）をそれぞれ記入する。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になるとと思われる事項があれば記入する。〉

(A4 (210mm×297mm) 縦型)

添付書類

◎扶養対象となる配偶者及び子等があるときの添付書類

- ①「住民票の写し」（コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。）又は「戸籍抄本」
- ②「収入状況等申立書」
- ③その他必要な書類

◎重度心身障害者を扶養するときの添付書類

「住民票の写し」、「扶養親族の収入状況等申立書」、「医師の診断書」、「職員以外に扶養するものがないことを記載した申立書」

収入状況等申立書

令和3年4月12日

(認定権者) 教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

扶養親族ごとに作成してください。

所属名 ○○市立○○小学校
職・氏名 教諭 北海 太郎

(続柄) 妻 (氏名) 北海 花子の収入状況等について、次のとおり申し立てます。

記

新たに職員となった日(採用年月日)を
記入してください。 無職かつ無収入である。

(1) 無職かつ無収入となった日 令和 3年 4月 1日

(2) 無職となった日前の勤務先名 (年 月 日退職)

<今後の雇用保険の基本手当受給について>
<今後の失業者の退職手当等の受給について> 受給資格あり

雇用保険法による基本手当(失業者の退職手当等)を受給することとなった場合に、その日額が3,612円以上となるときは、扶養手当の認定取消の届出をします。

 受給資格はあるが、受給しない 受給資格なし 無職だが基本手当、年金等の収入がある。(1) 基本手当 日額 円
(受給期間: 年 月 日~ 年 月 日)

(2) 年金 年額 円

(3) その他収入の種類 年額 円

備考 1 該当する項目をマークし、必要事項を記入すること。

2 無職かつ無収入となった日とは、次によるものとする。

(1) 無職かつ無収入である配偶者等を扶養する者が新たに職員となった場合
採用年月日(2) 職員が無職かつ無収入である者と婚姻等をした場合
婚姻等年月日

(3) 今後の雇用保険の基本手当又は今後の失業者の退職手当等の受給状況については、扶養親族に確認の上、該当する項目にマークすること。

3 無職であるが基本手当、年金収入等がある場合には、受給資格者証、年金証書、年金額改定通知書の写し等を添付すること。

◎新たに職員となり配偶者及び子ども等を扶養する場合（給与所得がある場合）

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

届出の記載事項について確認した。

令和3年4月12日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

所属コード 111111
職員番号 111111

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

(令和3年4月12日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務先(勤務 学校)名 〇〇市立〇〇小学校
様名	職名 教諭 氏名 北 海 太 郎

{ 道職員給与条例第40条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第42条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。 (証明書類 通添付)

届出の理由1~3に該当する場合の記入欄

届出の理由〈該当する□に印を付けること〉

1 新たに職員となった
2 新たに扶養親族として
3 扶養親族としての要件

扶養親族の範囲は、年収が130万円未満である「配偶者（内縁も含む。）」、「22歳までの子、孫、弟妹」、「60歳以上の父母、祖父母」、「重度心身障害者（年齢制限はないが、終身労働できない程度の障害者）」です。

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年	所得の種類	金額	発生年月日	備考
(北 海 花子)	妻	S42.10.1	同居	給与所得	1,018,200	R3.4.1 採用のため
(北 海 一 郎)	長男	H17.5.1		0	R3.4.1	採用のため

記入上の注意

- 「続柄」欄には、職員との続柄を（重度心身障害者として）
- 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所地は市区町村名まで記入する。
- 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額（見込額）を記入する。
- 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由（例えば配偶、離婚、出生、死亡、満60歳以上等）をそれぞれ記入する。

収入状況等証明書から見込まれる1年間の所得の見込額を記載してください。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になると思われる事項があれば記入する。〉

(A4 (210mm×297mm) 縦型)

添付書類

◎扶養対象となる配偶者及び子等があるときの添付書類

- ①「住民票の写し」（コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。）又は「戸籍抄本」
- ②就職している場合：「収入状況等証明書」、就職していない場合：「収入状況等申立書」

◎重度心身障害者を扶養するときの添付書類

「住民票の写し」、「扶養親族の収入状況等申立書」、「医師の診断書」、「職員以外に扶養するものがないことを記載した申立書」

枠外に職員番号を記入してください。

職員番号 111111

扶養親族の収入状況等証明書（記入例）

この証明書には、就職時又は雇用条件が変更とな

当該証明書を提出した後に、給与額、勤務時間等の内容に変更があった場合は、こちらに記入してください。

就職者の氏名		北海花子		
就職年月日		令和3年4月1日 (※雇用期間の更新や雇用条件の変更の日ではなく、就職した日を記入してください。)		
収入変動の年月日及び変動の理由		年月日 変動の理由		
雇用(予定)期間		有() 年月日 ~ 年月日 無() 雇用期間の定めがある場合には、その期間を記入してください。		
与等	月額制	1箇月間に予想される給与	平均月額 円程度	
		給与が月額制の場合は、この欄に記入してください。		
	日額制	日額	円	
		勤務日数	毎日勤務・週	日勤務・不定(月約)日
		1箇月間に予想される給与	平均月額	円程度
	時間給制	時間給	900 円	
		1日の勤務時間	5 時間 ~	6 時間
		勤務日数	毎日勤務・週	4 日勤務・不定(月約)日
		1箇月間に予想される給与	平均月額	80,850 円程度
	歩合給制	固定給	月額	円
歩合給		月額	円程度	
等	賞与等	有() (年) (円程度) ・ 無()		
	通勤手当	月額	4,000 円	
		月額	円 (程度)	
		月額	円 (程度)	
雇用保険加入	有() ・ 無() 雇用保険の加入状況について、記入してください。			
社会保険加入	有() ・ 無() (資格取得日: 令和 年 月 日) 社会保険の加入状況について、記入してください。			
上記雇用期間中において予想される各月給与等の変動要因等	<input type="checkbox"/> 繁忙期等においては、残業手当等を支給する場合があります。 <input type="checkbox"/> 繁忙期となること予想される時期 <input type="checkbox"/> 支給する場合における平均支給月額 <input type="checkbox"/> その他の要因(内容、期間、平均月額等) 上記の条件の給与以外に、残業手当の支給など、予想される変動要因及び額を記入してください。			
事業所長の証明	上記のとおり相違ないことを証明します 令和3年4月7日		事業所名 ○○○○(株) 代表者職・氏名 代表取締役 ○○○○	

新たに職員となった日(採用年月日)を記入してください。

証明年月日、事業所名、代表者職氏名を記入し、押印してください。

(認定権者様)
 上記の就職者について、次のとおり相違ないことを申し出ます。
 令和3年4月12日
 (期限付雇用以外の場合(1年以上の雇用期間の場合を含む))
 上記の就職等の日(令和3年4月1日)から1年間の全収入は、130万円未満となる見込みであること。
 (期限付雇用の場合)
 上記の就職等の日(平成 年 月 日)から雇用期間の全収入は、130万円未満となる見込みであること。
 上記の就職者に係る本年の全収入(1月から就職等の日の前日までの所得額と、上記就職等の日から当該年の末日までの間に見込まれる収入の合計額)は、130万円未満となる見込みであること。

所属 ○○市立○○小学校
 職・氏名 教諭 北海太郎

所得が130万円未満の場合は必ず記載すること。

枠外に職員番号を記入してください。

別記第4号様式

職員番号 111111

収入状況等申立書

令和3年4月12日

(認定権者) 教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

所属名 ○○市立○○小学校
職・氏名 教諭 北海 太郎

(続柄) 長男 (氏名) 北海 一郎の収入状況等について、次のとおり申し立てます。

記

新たに職員となった日(採用年月日)を
記入してください。

無職かつ無収入である。

(1) 無職かつ無収入となった日 令和 3 年 4 月 1 日

(2) 無職となった日前の勤務先名 (年 月 日退職)

〈今後の雇用保険の基本手当受給について〉
〈今後の失業者の退職手当等の受給について〉

受給資格あり

雇用保険法による基本手当(失業者の退職手当等)を受給することとなった場合に、その日額が3,612円以上となるときは、扶養手当の認定取消の届出をします。

受給資格はあるが、受給しない

受給資格なし

無職だが基本手当、年金等の収入がある。

(1) 基本手当 日額 円
(受給期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)

(2) 年金 年額 円

(3) その他収入の種類 年額 円

備考 1 該当する項目をマークし、必要事項を記入すること。

2 無職かつ無収入となった日とは、次によるものとする。

(1) 無職かつ無収入である配偶者等を扶養する者が新たに職員となった場合
採用年月日

(2) 職員が無職かつ無収入である者と婚姻等をした場合
婚姻等年月日

(3) 今後の雇用保険の基本手当又は今後の失業者の退職手当等の受給状況については、扶養親族に確認の上、該当する項目にマークすること。

3 無職であるが基本手当、年金収入等がある場合には、受給資格者証、年金証書、年金額改定通知書の写し等を添付すること。

◎新たに職員となり配偶者を扶養する場合（事業所得がある場合）

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

所属コード 111111
職員番号 111111

届出の記載事項について確認した。
令和3年4月12日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

扶 養 親 族 届

(令和3年4月12日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務庁（勤務 学校）名 〇〇市立〇〇小学校
職名 教諭	氏名 北 海 太 郎

{ 道職員給与条例第40条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第42条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。（証明書類 通添付）

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

届出の理由〈該当する□にシ印を付けること〉							
<input checked="" type="checkbox"/> 1 新たに職員となった	扶養親族の範囲は、年収が130万円未満である「配偶者（内縁も含む。）」、「22歳までの子、孫、弟妹」、「60歳以上の父母、祖父母」、「重度心身障害者（年齢制限はないが、終身労働できない程度の障害者）」です。						
<input type="checkbox"/> 2 新たに扶養親族として							
<input type="checkbox"/> 3 扶養親族としての要件							
（フリガナ） 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	（別居の場合は住所）	所得の種類	金 額	発生年月日	届出の事由
（北 海） 北 海 花 子	妻	S42.10.1	同 居	事業所得	564,000	R3.4.1	採用のため
給与所得、事業所得、不動産所得、 年金所得等				収入状況申立書から見込まれる1年間の所得の見込額を 記載してください。			

記入上の注意

- 「続柄」欄には、職員との続柄を（重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて）記入する。
- 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所地は市区町村名まで記入する。
- 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額（見込額）を記入する。
- 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由（例えば配偶、離婚、出生、死亡、満60歳以上等）をそれぞれ記入する。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になると思われる事項があれば記入する。〉

（A4（210mm×297mm）縦型）

<p>添付書類</p> <p>◎扶養対象となる配偶者があるときの添付書類</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「住民票の写し」（コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。）又は「戸籍抄本」 ②「扶養親族の収入状況申立書（事業所得等用）」 ③「事業開始年月日が分かる書類等」（個人事業の開業・廃業等の届出書など） ④ 継続して事業を営んでいる場合は、「前年の確定申告書」（青色申告決算書又は収支内訳書）
--

枠外に職員番号を記入してください。

職員番号 111111

扶養親族の収入状況申立書（事業所得等用）

令和3年 4月 12日

所 属 ○○市立○○小学校
職・氏名 教諭 北海 太郎

扶養親族に係る収入状況について、次のとおり相違ないことを申し立てます。

記

扶養親族の氏名(続柄)	北 海 花 子 続柄 (妻)		業種(事業内容等)	学習塾
事業開始年月日	令和3年 4月 1日	1箇月の平均所得見込額	47,000円	事業所等の住所
<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始等年月日から1年間の所得年額は、130万円未満となる見込みであること。 <input checked="" type="checkbox"/> 本年の所得年額（1月から事業開始等年月日の前日までの所得額と、事業開始等年月日から本年の末日までの間に見込まれる所得額との合計額）は、130万円未満となる見込みであること。		事業経営状況変更等の年月日及び内容		年 月 日 変更等の内容（

事業規模の変更や必要経費の増減等を記入してください。

課税上の所得額の計算に関係なく年間における総収入。 1年間に予想される収入状況

経費の内訳は、具体的に記載してください。

区 分	合 計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	の経費項目の具体的内容
総 収 入 (A)	1,800,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	
扶 養 手 当 上 の 必 要 経 費 項 目	教室家賃	600,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
	給料	360,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000円×スタッフ1名
	水道光熱費	92,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	9,000	9,000	9,000	電気・水道・灯油
	外部発注	20,000	5,000			5,000			5,000				5,000	問題用紙
	修繕費	8,000			4,000							4,000		備品等の修繕
	備品費	60,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	コピー機リース代
	通信費	60,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	携帯電話代、郵送料
	消耗品費	36,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	用紙代、マーカー等
合 計 (B)	1,236,000	105,000	100,000	104,000	105,000	100,000	100,000	105,000	100,000	102,000	106,000	107,000	102,000	
扶養手当上の所得 (A)-(B)	564,000	45,000	50,000	46,000	45,000	50,000	50,000	45,000	50,000	48,000	44,000	43,000	48,000	

自家用と分離可能な水道光熱費のみ可。

必要経費とは、社会通念上明らかに当該所得を得るために必要と認められる経費の実額であり、請求及び支払が自宅と明らかに区別されるもの。考え方はガイドマニュアルP15のとおり。

注 1 左の経費項目の具体的内容欄には、扶養手当上の必要経費として取扱うに当たり参考となる事項を記入すること。
2 事業開始年月日が分かる書類等その他収入状況について参考となる資料を添付すること。

◎結婚し配偶者の子と養子縁組した場合

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

届出の記載事項について確認した。

令和3年4月19日

〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

所属コード 111111

職員番号 111111

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

(令和3年4月19日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務先(勤務 学校)名 〇〇市立〇〇小学校
職名 教諭	氏名 北 海 太 郎

道職員給与条例第40条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由1~3に該当する場合の記入欄

届出の理由(該当する口にし印を付けること)							
<input type="checkbox"/> 1 新たに職員となった <input checked="" type="checkbox"/> 2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある <input type="checkbox"/> 3 扶養親族としての要件を失った者がある(子・孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)							
結婚して子どもを養子とした場合は2にチェックしてください。							
(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	(別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生日	届出の事由
(北 海 一 郎)	長男	H17.5.16	同 居	所得の種類	金 額	R34.1	養子縁組のため
養子縁組した日を記入してください。							
記入上の注意 1 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)記入する。 2 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所地は市区町村名まで記入する。 3 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。 4 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば戒断、離婚、出生、死亡、満60歳以上等)をそれぞれ記入する。							

参考 (上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になると思われる事項があれば記入する。)

北 海 花 子 123123 〇〇市立▲▲小学校勤務

配偶者が教職員事務課で諸手当を認定する学校職員の場合、配偶者の氏名・職員番号・勤務先を記入してください。

添付書類

- ①「住民票の写し」(コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。)又は「戸籍抄本」
- ②収入状況等申立書(義務教育就学中の子を除く)
- ◎扶養親族でない配偶者がいる場合
- ③「非扶養証明書」(配偶者が教職員事務課で諸手当を認定する学校職員の場合は不要)
- ④「主として扶養を受けている旨の申立書」
- ⑤職員との養子縁組が確認できる戸籍謄本

収入状況等申立書

枠外に職員番号を記入してください。

令和3年4月19日

(認定権者) 教職員事務課手当認定・旅費担当課長様

所属名 ○○市立○○小学校
職・氏名 教諭 北海 太郎

(続柄) 長男 (氏名) 北海 一郎の収入状況等について、次のとおり申し立てます。

新たに職員となった日(採用年月日)を記入してください。
(養子縁組の場合は養子縁組した日) 無職かつ無収入である。

(1) 無職かつ無収入となった日 令和 3 年 4 月 1 日

(2) 無職となった日前の勤務先名 (年 月 日退職)

<今後の雇用保険の基本手当受給について>
<今後の失業者の退職手当等の受給について> 受給資格あり

雇用保険法による基本手当(失業者の退職手当等)を受給することとなった場合に、その日額が3,612円以上となるときは、扶養手当の認定取消の届出をします。

 受給資格はあるが、受給しない 受給資格なし 無職だが基本手当、年金等の収入がある。(1) 基本手当 日額 円
(受給期間: 年 月 日~ 年 月 日)

(2) 年金 年額 円

(3) その他収入の種類 年額 円

備考 1 該当する項目をマークし、必要事項を記入すること。

2 無職かつ無収入となった日とは、次によるものとする。

(1) 無職かつ無収入である配偶者等を扶養する者が新たに職員となった場合
採用年月日(2) 職員が無職かつ無収入である者と婚姻等をした場合
婚姻等年月日

(3) 今後の雇用保険の基本手当又は今後の失業者の退職手当等の受給状況については、扶養親族に確認の上、該当する項目にマークすること。

3 無職であるが基本手当、年金収入等がある場合には、受給資格者証、年金証書、年金額改定通知書の写し等を添付すること。

非 扶 養 証 明 書

令和3年 4 月14日

雇 用 者 ○○株式会社

住 所 ○○市△△町△丁目△番地

職・氏名 代表取締役 ×× ××

事業所
長の職
印

当事業所の社員（従業員）である下記1の職員は、令和3年4月1日から下記2の者について給与上及び所得税法上の扶養親族として認定していないため、扶養手当に類する手当を受給していないことを証明します。

記

1 社員（従業員）

- (1) 住所
○○市○○町○丁目○番地
- (2) 氏名
北 海 花 子

2 被扶養者

氏 名	生 年 月 日	続 柄	備 考
北 海 一 郎	平成17年5月16日	長 男	

所 属 ○○市立○○小学校
職員番号 111111
氏 名 北 海 太 郎

【主として扶養を受けている旨の申立書の様式例示】

申 立 書

教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

令和3年4月1日から長男北海一郎（平成17年5月16日生）については、主として北海太郎の扶養を受けていることを申し立てます。

夫婦双方で申し立てるので、夫婦別々の印鑑を押印してください。

令和3年 4 月17日

学 校 名 ○○市立○○小学校

職員番号 111111

職・氏名 教諭 北海太郎 ㊟

配偶者勤務先 ○○株式会社

続柄・氏名 妻 北海花子 ㊟

注 夫婦別々の印鑑を用いて押印すること。

◎結婚して配偶者を扶養する場合（婚姻年月日R3.10.5、退職年月日R3.9.30）

左上の余白に必ず記載してください！！
所属コードは給与明細書に記載されています。

所属コード 111111
職員番号 111111

届出の記載事項について確認した。
令和3年10月14日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

(令和3年10月13日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務庁(勤務 学校)名	〇〇市立〇〇小学校		
	職名	教諭	氏名	北海 太郎

道職員給与条例第10条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

届出の理由〈該当する□に印を付けること〉							
<input type="checkbox"/> 1 新たに職員となった <input checked="" type="checkbox"/> 2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある <input type="checkbox"/> 3 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)							
(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生日	届出の事由
				所得の種類	金額		
(木が 花子) 北海 花子	妻	S50.10.1	同居		0	R3.10.5	婚姻のため
記入上の注意 1 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)記入する。 2 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所は市区町村名まで記入する。 3 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。 4 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば離婚、離婚、出生、死亡、満60歳以上等)をそれぞれ記入する。							

婚姻日又は配偶者が退職した日の翌日(退職前は年間所得額が130万円以上あった場合)のどちらか遅い方

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になるとと思われる事項があれば記入する。〉

(A4(210mm×297mm)縦型)

添付書類

- ①婚姻の年月日分かる「住民票の写し」(コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。)又は「戸籍抄本」
- ②「収入状況等申立書」
- ③「雇用保険受給資格証の写し」(就職していたところが民間企業の場合)又は「離職票」(民間企業が雇用保険に加入していない場合は勤務先から「雇用保険に加入していなかった旨の証明書」(退職年月日も併せて証明が必要)
 なお、公務員を退職した場合は「退職辞令の写し」及び「失業者の退職手当受給資格票の写し(受給資格がある場合のみ)」

枠外に職員番号を記入してください。

収入状況等申立書

令和3年10月13日

(認定権者) 教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

所属名 ○○市立○○小学校
職・氏名 教諭 北海 太郎

(続柄) 妻 (氏名) 北海 花子の収入状況等について、次のとおり申し立てます。

婚姻日又は配偶者が退職した日の翌日 (退職前は年間所得額が130万円以上あった場合) のどちらか遅い方

無職かつ無収入である。

(1) 無職かつ無収入となった日 令和 3年10月 5日

(2) 無職となった日前の勤務先名 (年 月 日退職)

〈今後の雇用保険の基本手当受給について〉
〈今後の失業者の退職手当等の受給について〉

受給資格あり

雇用保険法による基本手当 (失業者の退職手当等) を受給することとなった場合に、その日額が3,612円以上となるときは、扶養手当の認定取消の届出をします。

受給資格はあるが、受給しない

受給資格なし

無職だが基本手当、年金等の収入がある。

(1) 基本手当	日額	円
(受給期間: 年 月 日~ 年 月 日)	年額	円
(2) 年金	年額	円
(3) その他収入の種類	年額	円

- 備考 1 該当する項目をマークし、必要事項を記入すること。
- 2 無職かつ無収入となった日とは、次によるものとする。
- (1) 無職かつ無収入である配偶者等を扶養する者が新たに職員となった場合
採用年月日
 - (2) 職員が無職かつ無収入である者と婚姻等をした場合
婚姻等年月日
 - (3) 今後の雇用保険の基本手当又は今後の失業者の退職手当等の受給状況については、扶養親族に確認の上、該当する項目にマークすること。
- 3 無職であるが基本手当、年金収入等がある場合には、受給資格者証、年金証書、年金額改定通知書の写し等を添付すること。

雇用保険に加入していない旨の証明書（例）

令和3年10月6日

教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

北海花子に係る雇用保険については、当社に就業していた期間、雇用保険には加入していなかったことを証明します。

なお、北海花子については令和2年9月30日付けで退職したことも併せて証明します。

住 所 ○○市○○町○丁目○番地

証明者職・氏名 ○○株式会社

代表取締役 ×× ××

事業所
長の職
印

余白に所属・職員番号・氏名を記入してください。
以下の申立書についても同様に記入してください。

所 属 ○○市立○○小学校

職員番号 111111

氏 名 北海 太郎

◎子どもが生まれた場合

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

所属コード 111111
職員番号 111111

届出の記載事項について確認した。

令和3年11月23日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

(令和3年11月22日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務庁(勤務 学校)名	〇〇市立〇〇小学校		
	職 名	教 諭	氏 名	北 海 太 郎

道職員給与条例第10条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

届出の理由〈該当する□に印を付けること〉

1 新たに職員となった

2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある

3 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生日	届出の事由
				所得の種類	金 額		
(北 海 一 郎)	長男	R3.11.6	同 居		0	R3.11.6	出生

生年月日と同じになります。

記入上の注意

- 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)記入する。
- 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所は市区町村名まで記入する。
- 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。
- 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば教職、勤続、出生、死亡、満60歳以上等)をそれぞれ記入する。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員で、上参考になると思われる事項があれば記入する。〉

配偶者が教職員事務課で諸手当を認定する学校職員の場合、
配偶者の氏名・職員番号・勤務先を記入してください。

北海 花子 123123 〇〇市立▲▲小学校勤務

(A4(210mm×297mm)縦型)

添付書類

- ①「住民票の写し」(コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。)又は「戸籍抄本」
- ◎配偶者が扶養親族でない場合
- ②「非扶養証明書」(配偶者が教職員事務課で諸手当を認定する学校職員の場合は不要)
- ③「主として扶養を受けている旨の申立書」

非 扶 養 証 明 書

令和3年11月16日

雇 用 者 ○○株式会社

住 所 ○○市△△町△丁目△番地

職・氏名 代表取締役 ×× ××

事業所
長の職
印

当事業所の社員（従業員）である下記1の職員は、令和3年11月6日から下記2の者について給与上及び所得税法上の扶養親族として認定していないため、扶養手当に類する手当を受給していないことを証明します。

記

1 社員（従業員）

- (1) 住所
○○市○○町○丁目○番地
- (2) 氏名
北 海 花 子

2 被扶養者

氏 名	生 年 月 日	続 柄	備 考
北 海 一 郎	令和3年11月6日	長 男	

所 属 ○○市立○○小学校
職員番号 111111
氏 名 北 海 太 郎

【主として扶養を受けている旨の申立書の様式例示】

申 立 書

教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

令和3年11月6日から長男北海一郎（令和3年11月6日生）については、主として北海太郎の扶養を受けていることを申し立てます。

夫婦双方で申し立てるので、夫婦別々の印鑑を押印してください。

令和3年11月20日

学 校 名 ○○市立○○小学校

職員番号 111111

職・氏名 教諭 北海太郎 ㊟

配偶者勤務先 ○○株式会社

続柄・氏名 妻 北海花子 ㊟

注 夫婦別々の印鑑を用いて押印すること。

◎扶養親族が就職又は所得が変動（賃金の改定、雇用期間の変更等）した場合
（所得が130万円以上になった場合）

左上の余白に必ず記載してください！！
所属コードは給与明細書に記載されています。

届出の記載事項について確認した。
令和3年4月15日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△ 校長の印

所属コード 111111
職員番号 111111

扶養親族届

市町村立学校職員は、所属長の確認を受けてください。

打切

(令和3年4月14日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務庁(勤務学校)名 〇〇市立〇〇小学校
様名	職名 教諭
	氏名 北海 太郎

{ 道職員給与条例第40条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第42条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

届出の理由〈該当する□にシ印を付けること〉

1 新たに職員となった

2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある

3 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生日月	届出の事由
				所得の種類	金額		
(ホカイ 道子) 北海 道子	長女	H13.9.13	同居	給与所得	2,324,000	R34.1	就職のため (所得超過)

22歳の年度末をまだ経過していないので、届出が必要！！
(22歳の年度末を経過後に就職した場合は22歳の年度末を経過した時点で自動的に打ち切りになるため届出不要)

就職年月日を記載してください。

所得の変動の場合

記入上の注意

- 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)記入する。
- 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所は市区町村名まで記入する。
- 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。
- 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば戒断、離婚、出生、死亡、満60歳以上等)をそれぞれ記入する。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になると思われる事項があれば記入する。〉

(A4 (210mm×297mm) 縦型)

添付書類
「収入状況等証明書」

※この事例は年度当初に多いので留意してください。

枠外に職員番号を記入してください。

職員番号 111111

扶養親族の収入状況等証明書（記入例）

この証明書には、就職時又は雇用条件が変更となった時点で予想される雇用内容を証明してください。

就職者の氏名		北海道子		
就職年月日		令和3年4月1日 (※雇用期間の更新や雇用条件)	当該証明書を提出した後に、給与額、勤務時間等の内容に変更があった場合は、こちらに記入してください。	
収入変動の年月日及び変動の理由		年月日 変動の理由		
雇用(予定)期間		有() 年月日 ~ 年月日 無() 雇用期間の定めがある場合には、その期間を記入してください。		
給 与	月額制	1箇月間に予想される給与 平均月額	150,000円程度 給与が月額制の場合は、この欄に記入してください。	
	日額制	日額	円	
		勤務日数	毎日勤務・週 日勤務・不定(月約 日)	
	時間給制	1箇月間に予想される給与	平均月額	円程度
		時間給		円
		1日の勤務時間		時間 ~ 時間
		勤務日数	毎日勤務・週 日勤務・不定(月約 日)	
	歩合給制	固定給	月額	円
		歩合給	月額	円程度
	賞 与 等	賞与等	有() (年額 500,000円程度) ・ 無()	ボーナスや燃料手当、これらに相当するもので臨時的に支給されるものがあれば、就業等の日以後1年間に支給されることが予想される額を記入してください。
通勤手当		月額 2,000円		
		月額 円(程度)		
		月額 円(程度)		
雇用保険加入		有() ・ 無() 雇用保険の加入状況について、記入してください。		
社会保険加入		有() ・ 無() (資格取得日: 令和3年4月1日) (資格喪失日: 年) 社会保険の加入状況について、記入してください。		
上記雇用期間中において予想される各月給与等の変動要因等		<input type="checkbox"/> 繁忙期等においては、残業手当等を支給する場合があります。 <input type="checkbox"/> 繁忙期となることか予想される時期(月 ~ 月 月間程度) <input type="checkbox"/> 支給する場合における平均支給月額 <input type="checkbox"/> その他の要因(内容、期間、平均月額等)		
事業所長の証明		上記のとおり相違ないことを証明します。 令和3年4月10日 事業所名 (株)〇〇〇〇 代表者職・氏名 代表取締役 〇〇〇〇		

通勤手当を支給する場合は、記入してください。

上記以外に支給する手当があれば、記入してください。

所得が130万円以上の場合、記入する必要はありません。職員本人の職・氏名欄についても記載・押印は不要です。

◎扶養親族が就職した場合（所得が130万円未満で引き続き扶養親族の場合）
 （就職する前から無職・無収入だった場合）

職員番号 111111

引き続き130万未満のため、「扶養親族届」は不要。

扶養親族の収入状況等証明書（記入例）

※雇用期間の更新や雇用条件の変更時又は雇用条件が変更となった時点で予想される雇用内容を証明してください。
 枠外に職員番号を記入してください。

就職者の氏名		北海花子	
就職年月日		令和3年10月1日 <small>（※雇用期間の更新や雇用条件の変更時又は雇用条件が変更となった時点で予想される雇用内容を証明してください。）</small>	
収入変動の年月日及び変動の理由		年月日 <small>変動の理由</small>	
雇用（予定）期間		有（ <input checked="" type="checkbox"/> ） 令和3年10月1日 ~ 令和3年12月31日 <small>無（<input type="checkbox"/>）</small>	
与	月額制	1箇月間に予想される給与	平均月額 円程度
		日額	円
	日額制	勤務日数	毎日勤務・週 日勤務・不定（月約 日）
		1箇月間に予想される給与	平均月額 円程度
	時間給制	時間給	900 円
		1日の勤務時間	7 時間 ~ 7 時間
		勤務日数	毎日勤務・週 5 日勤務・不定（月約 日）
		1箇月間に予想される給与	平均月額 132,300 円程度
	歩合給制	固定給	月額 円
		歩合給	月額 円程度
等	賞与等	有（ <input type="checkbox"/> ） 円程度 ・ 無（ <input checked="" type="checkbox"/> ）	
	通勤手当	月額 4,000 円	
		月額 円（程度）	
		月額 円（程度）	
雇用保険加入		有（ <input checked="" type="checkbox"/> ） ・ 無（ <input type="checkbox"/> ）	
社会保険加入		有（ <input type="checkbox"/> ） ・ 無（ <input checked="" type="checkbox"/> ） <small>（資格取得日： 年 月 日） （資格喪失日： 年 月 日）</small>	
上記雇用期間中において予想される各月給与等の変動要因等		<input type="checkbox"/> 繁忙期においては、残業手当等を支給する場合がある。 <input type="checkbox"/> 繁忙期となることか予想される時期（ 月 日 ~ 月 日） <input type="checkbox"/> 支給する場合における平均支給月額（ 円） <input type="checkbox"/> その他の要因（内容、期間、平均月額等につき）	
事業所長の証明		上記のとおり相違ないことを証明します。 令和3年10月11日 事業所名 〇〇〇（株） 代表者職・氏名 代表取締役 〇〇〇	

（認定権者様）
 上記の就職者について、次のとおり相違ないことを申し出ます。

令和3年10月14日

〈期限付雇用以外の場合（1年以上の雇用期間の場合を含む）〉
 上記の就職等の日（ 年 月 日）から1年間の全収入は、130万円未満となる見込みであること。

〈期限付雇用の場合〉
 上記の就職等の日（令和3年10月1日）から雇用期間の全収入は、130万円未満となる見込みであること。
 上記の就職者に係る本年の全収入（1月から就職等の日の前日までの所得額と、上記就職等の日から当該年の末日までの間に見込まれる収入の合計額）は、130万円未満となる見込みであること。

所得が130万円未満の場合は必ず記載すること。

所属 〇〇市立〇〇小学校
 職・氏名 教諭 北海太郎

既に扶養親族であるため「扶養親族届」の提出は不要。
 雇用期間が終了し、無職になったことにより所得に変動が生じた場合は「収入状況等申立書」を提出すること。
 このように扶養親族であっても所得の変動があった場合は関係する書類を必ず提出すること。

◎扶養親族の所得が変動（賃金の改定、雇用期間の変更等）した場合

（所得が130万円未満で引き続き扶養親族の場合） 職員番号 111111

引き続き130万円未満のため、「扶養親族届」は不要。

扶養親族の収入状況等証明書（記入例）

※この書には、就職時又は雇用条件が変更となった時点で予想される

枠外に職員番号を記入してください。

就職者の氏名		北海花子	
就職年月日		平成22年4月1日 (※雇用期間の更新や雇用条件の変更の場合は、付随事項に記入してください)	
収入変動の年月日及び変動の理由		令和3年10月1日 変動の理由 賃金の改定	
雇用(予定)期間		有() 年 月 日 ~ 年 月 日 無()	
給	月額制	1箇月間に予想される給与 平均月額	円程度
	日額制	勤務日数	毎日勤務・週 日勤務・不定(月約 日)
		1箇月間に予想される給与	平均月額
	時間給制	時間給	900 円
1日の勤務時間		5 時間 ~ 6 時間	
勤務日数		毎日勤務・週 4 日勤務・不定(月約 日)	
1箇月間に予想される給与		平均月額	86,625 円程度
歩合給制	固定給	円	給与が歩合制の場合は、この欄に記入してください。
	歩合給	円程度	
賞与等	賞与	有() 円程度	ボーナスや燃料手当、これらに相当するもので臨時的に支給されるものがあれば、就業等の日以後1年間に支給されることが予想される額を記入してください。
	通勤手当	月額 4,000 円	
		月額 () 円程度	
		月額 () 円程度	
雇用保険加入	有() ・ 無() 雇用保険の加入状況について、記入してください。		
社会保険加入	有() ・ 無() (資格取得日: 年 月 日) (資格喪失日: 年 月 日) 社会保険の加入状況について、記入してください。		
上記雇用期間中において予想される各月給与等の変動要因等	<input type="checkbox"/> 繁忙期等においては、残業手当等を支給する場合がある。 <input type="checkbox"/> 繁忙期となること予想される時期(月 ~ 月 月間程度) <input type="checkbox"/> 支給する場合における平均支給月額 <input type="checkbox"/> その他の要因(内容、期間、平均月額等)について、 上記の条件の給与以外に、残業手当の支給など、予想される変動要因及び額を記入してください。		
事業所長の証明	上記のとおり相違ないことを証明します。 令和3年10月11日 事業所名 〇〇〇〇(株) 代表取締役 〇〇〇〇 代表者職氏名 〇〇〇〇		

(認定権者様) 上記の就職者について、次のとおり相違ないことを申し出ます。

令和3年10月14日 (期限) 雇用以外の場合(1年以上の雇用期間の場合を含む)

上記の就職等の日(令和3年10月1日)から1年間の全収入は、130万円未満となる見込みであること。

〈期限付雇用の場合〉

上記の就職等の日(年 月 日)から雇用期間の全収入は、130万円未満となる見込みであること。

上記の就職者に係る本年の全収入(1月から就職等の日の前日までの所得額と、上記就職等の日から当該年の末日までの間に見込まれる収入の合計額)は、130万円未満となる見込みであること。

所得が130万円未満の場合は必ず記載すること。

所属 〇〇市立〇〇小学校
職氏名 教諭 北海 太郎

既に扶養親族であるため「扶養親族届」の提出は不要。

◎扶養親族でない者が所得が変動（賃金の改定、雇用期間の変更等）により扶養親族の要件を具備した場合（所得が130万円未満になった場合）

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

届出の記載事項について確認した。

令和3年10月20日

〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

所属コード 111111

職員番号 111111

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

(令和3年10月19日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務先(勤務 学校)名	〇〇市立〇〇小学校		
	職 名	教 諭	氏 名	北 海 太 郎

{ 道職員給与条例第40条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。 (証明書類 通添付)

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

届出の理由〈該当する□にシ印を付けること〉

1 新たに職員となった

2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある

3 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生日	届出の事由
				所得の種類	金 額		
(ホカイ 花子) 北海 花子	妻	S50.10.1	同 居	給与所得	1,087,500	R3.10.1	所得制限のため

収入変動年月日を記載してください。

記入上の注意

- 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)記入する。
- 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所地は市区町村名まで記入する。
- 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。
- 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば離婚、離縁、出生、死亡、満60歳以上等)をそれぞれ記入する。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になると思われる事項があれば記入する。〉

(A4(210mm×297mm)縦型)

添付書類

- ①「住民票の写し」(コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。)又は「戸籍抄本」
- ②「収入状況等証明書」

扶養親族の収入状況等証明書（記入例）
 この証明書には、就職時又は雇用条件が変更となった時点で予想される雇用条件（※）を記載してください。欄外に職員番号を記入してください。

就職者の氏名	北海花子		
就職年月日	平成22年4月1日 <small>（※雇用期間の更新の日や雇用条件の変更の日ではなく、就職の日を記入してください。）</small>		
収入変動の年月日及び変動の理由	令和3年10月1日	変動の理由 賃金の改定	
雇用（予定）期間	有（無） 年 月 日 ~ 年 月 日		
与	月額制	1箇月間に予想される給与	平均月額 円程度
		日額制	日額 円
	日額制	勤務日数	毎日勤務・週 日勤務・不定（月約 日）
		1箇月間に予想される給与	平均月額 円程度
	時間給制	時間給	900 円
		1日の勤務時間	5 時間 ~ 6 時間
		勤務日数	毎日勤務・週 4 日勤務・不定（月約 日）
		1箇月間に予想される給与	平均月額 86,625 円程度
	歩合給制	固定給	月額 円
		歩合給	月額 円
等	賞与等	有（年額 円） ・ 無	
	通勤手当	月額 4,000 円	ボーナスや燃料手当、これらに相当するもので臨時的に支給されるものがあれば、就業等の日以後1年間に支給されることが予想される額を記入してください。
		月額 円（程度）	
		月額 円（程度）	
雇用保険加入	有（無）		
社会保険加入	有（無） <small>（資格取得日： 年 月 日） （資格喪失日： 年 月 日）</small>		
上記雇用期間中において予想される各月給与等の変動要因等	<input type="checkbox"/> 繁忙期等においては、残業手当を支給する場合があります。 ・繁忙期となることと予想される時期（ 月 ~ 月） ・支給する場合における平均支給月額 <input type="checkbox"/> その他の要因（内容、期間、平均月額等について、具体的に記入してください。）		
事業所長の証明	上記のとおり相違ないことを証明します。 令和3年10月11日		事業所名 〇〇〇〇（株） 代表者職・氏名 代表取締役 〇〇〇〇 事業所の印 養職

証明年月日、事業所名、代表者職氏名を記入し、押印してください。

（認定権者様）
 上記の就職者について、次のとおり相違ないことを申し出ます。
 令和3年10月19日
 〈長期雇用以外の場合（1年以上の雇用期間の場合を含む）〉
 上記の就職等の日（令和3年10月1日）から1年間の全収入は、130万円未満となる見込みであること。
 〈長期付雇用の場合〉
 上記の就職等の日（ 年 月 日）から雇用期間の全収入は、130万円未満となる見込みであること。
 上記の就職者に係る本年の全収入（1月から就職等の日の前日までの所得額と、上記就職等の日から当該年の末日までの間に見込まれる収入の合計額）は、130万円未満となる見込みであること。
 所得が130万円未満の場合は必ず記載すること。

所属 〇〇市立〇〇小学校
 職・氏名 教諭 北海太郎

◎扶養親族の要件を具備していなかった配偶者等が退職し雇用保険を受給するが待期間中のため、この期間中扶養親族として認定する場合

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

所属コード 111111
職員番号 111111

届出の記載事項について確認した。

令和3年10月20日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の確認を受けてください。

(令和3年10月20日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務庁(勤務学校)名 〇〇市立〇〇小学校
職名 教諭	氏名 北 海 太 郎

道職員給与条例第10条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条
の規定に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

届出の理由(該当する□にし印を付けること)

- 1 新たに職員となった
- 2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある
- 3 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生日	届出の事由
				所得の種類	金額		
(木が け) 北 海 花 子	妻	S50.10.1	同 居		0	R3.10.1	雇用保険受給 待期間のため

記入上の注意

- 1 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届出する場合は、その旨を併せて)記入する。
- 2 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所は市区町村名まで記入する。
- 3 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。
- 4 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば配偶、離婚、出生、死亡、満60歳以上等)をそれぞれ記入する。

退職年月日の翌日を記入してください。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になるとと思われる事項があれば記入する。〉

(A4(210mm×297mm)縦型)

添付書類

- ①「住民票の写し」(コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。)又は「戸籍抄本」
- ②「収入状況等申立書」
- ③ 失業者の退職手当等の受給待期間の場合は「退職辞令の写し」
- ④「受給資格者証の写し」(待期間が出力されているもの)
(失業者の退職手当等の受給待期間の場合は「失業者の退職手当受給資格票の写し」)

扶養親族だったものが退職して雇用保険の待期間中、受給、受給終了等のように所得変動した場合は、引き続き扶養親族の要件を具備していたとしても上記②の「収入状況等申立書」、上記④の「受給資格者証の写し」を提出してください。(「扶養親族届」、「住民票の写し」は既に扶養親族と認定されているので、提出の必要はありません。)

収入状況等申立書

令和3年10月20日

(認定権者) 教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

所属名 ○○市立○○小学校
職・氏名 教諭 北海太郎

(続柄) 妻 (氏名) 北海 花子の収入状況等について、次のとおり申し立てます。

記

 無職かつ無収入である。

(1) 無職かつ無収入となった日 令和 3年 10月 1 日

(2) 無職となった日前の勤務先名 ××××事業所

(令和 3年 9月 30日退職)

〈今後の雇用保険の基本手当受給について〉
 〈今後の失業者の退職手当等の受給について〉

 受給資格あり

雇用保険法による基本手当(失業者の退職手当等)を受給することとなった場合に、その日額が3,612円以上となるときは、扶養手当の認定取消の届出をします。

 受給資格はあるが、受給しない 受給資格なし 無職だが基本手当、年金等の収入がある。

(1) 基本手当	日額	円
(受給期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)		
(2) 年金	年額	円
(3) その他収入の種類	年額	円

備考 1 該当する項目をマークし、必要事項を記入すること。

2 無職かつ無収入となった日とは、次によるものとする。

(1) 無職かつ無収入である配偶者等を扶養する者が新たに職員となった場合
採用年月日(2) 職員が無職かつ無収入である者と婚姻等をした場合
婚姻等年月日

(3) 今後の雇用保険の基本手当又は今後の失業者の退職手当等の受給状況については、扶養親族に確認の上、該当する項目にマークすること。

3 無職であるが基本手当、年金収入等がある場合には、受給資格者証、年金証書、年金額改定通知書の写し等を添付すること。

雇用保険の受給が待期中であることを確認するため受給資格者証の写しを提出してください。

※ 退職前から扶養親族の場合は、「扶養親族届」の提出は不要で、この「収入状況等申立書」と添付書類を提出してください。

◎雇用保険が待期期間中のため、この期間中扶養親族として認定されていた配偶者等が雇用保険を受給することとなったため扶養親族でなくなった場合

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

届出の記載事項について確認した。
令和4年1月24日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△ 校長の印

所属コード 111111
職員番号 111111

扶養親族届

市町村立学校職員は、所属長の確認を受けてください。

打切

朱書きしてください。

(令和4年1月24日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務庁(勤務学校)名 〇〇市立〇〇小学校		
様名	職名 教諭	氏名 北海 太郎	

{ 道職員給与条例第10条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由1~3に該当する場合の記入欄

所定給付日数ではなく、基本手当日額×30日×12月を記入してください。

届出の理由〈該当する□にし印を付けること〉

1 新たに職員となった

2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある

3 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳未満を超えた者を除く)

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の発生日	届出の事由
				所得の種類	金額		
(北海 花子)	妻	S50.10.1	同居	雇用保険	1,734,480	R4.1.11	雇用保険受給により所得超過のため

雇用保険の待期期間の終了日の翌日(受給開始年月日)を記入してください。

記入上の注意

- 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)記入する。
- 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所は市区町村名まで記入する。
- 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。
- 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば配偶、離婚、出生、死亡、満60歳以上等)をそれぞれ記入する。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になると思われる事項があれば記入する。〉

(A4 (210mm×297mm) 縦型)

添付書類

- 「収入状況等申立書」
- 「受給資格者証の写し」(受給開始日がわかるもの)

基本手当：4,818円

所得の年額算式：4,818円×30日×12月＝1,734,480円

扶養要件：4,818円×30日＝144,540円 > 1,300,000円÷12ヶ月＝108,333.333...円→認定不可

枠外に職員番号を記入してください。

別記第4号様式

職員番号 111111

収 入 状 況 等 申 立 書

令和4年1月24日

(認定権者) 教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

所 属 名 **〇〇市立〇〇小学校**
職・氏名 **教 諭 北 海 太 郎**

(続柄) **妻 (氏名) 北海 花子**の収入状況等について、次のとおり申し立てます。

記

無職かつ無収入である。

(1) 無職かつ無収入となった日 年 月 日

(2) 無職となった日前の勤務先名 (年 月 日退職)

〈今後の雇用保険の基本手当受給について〉
〈今後の失業者の退職手当等の受給について〉

受給資格あり

雇用保険法による基本手当(失業者の退職手当等)を受給することとなった場合に、その日額が3,612円以上となるときは、扶養手当の認定取消の届出をします。

受給資格はあるが、受給しない

受給資格なし

無職だが基本手当、年金等の収入がある。

(1) 基本手当 日額 **4,818** 円

(受給期間: 令和4年1月11日~令和4年4月9日)

(2) 年金 年額

(3) その他収入の種類 年額

受給期間は支払日ではなく認定(支給)期間です。添付した雇用保険受給資格者証の裏面を確認してください。

備考 1 該当する項目をマークし、必要事項を記入すること。

2 無職かつ無収入となった日とは、次によるものとする。

(1) 無職かつ無収入である配偶者等を扶養する者が新たに職員となった場合
採用年月日

(2) 職員が無職かつ無収入である者と婚姻等をした場合
婚姻等年月日

(3) 今後の雇用保険の基本手当又は今後の失業者の退職手当等の受給状況については、扶養親族に確認の上、該当する項目にマークすること。

3 無職であるが基本手当、年金収入等がある場合には、受給資格者証、年金証書、年金額改定通知書の写し等を添付すること。

雇用保険を受給しているので、受給資格者証の写しを提出してください。

◎退職し雇用保険を受給していたため扶養親族の要件を具備していなかった配偶者等が雇用保険の受給が終了したため扶養親族として認定する場合

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

届出の記載事項について確認した。
令和4年4月25日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

所属コード 111111
職員番号 111111

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

(令和4年4月25日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務先(勤務学校)名 〇〇市立〇〇小学校		
職名 教諭	氏名 北 海 太 郎		

道職員給与条例第40条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由1~3に該当する場合の記入欄

届出の理由(該当する□に印を付けること)

1 新たに職員となった

2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある

3 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生日	届出の事由
				所得の種類	金額		
(北 海 花 子)	妻	S50.10.1	同 居		0	R4.4.10	無収入に なったため

給付日数の最終日(受給満了日)の翌日を記載してください。
最後に雇用保険を受給した日(口座等に振り込まれた日)ではありませんので、
留意してください。

記入上の注意

- 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)記入する。
- 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所は市区町村名まで記入する。
- 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。
- 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば離婚、離縁、出生、死亡、満60歳以上等)をそれぞれ記入する。

参考 (上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になると思われる事項があれば記入する。)

(A4(210mm×297mm)縦型)

添付書類

- 「住民票の写し」(コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。)又は「戸籍抄本」
- 「収入状況等申立書」
- 「受給資格者証の写し」(受給満了日が出力されているもの)

枠外に職員番号を記入してください。

別記第4号様式

職員番号 111111

収入状況等申立書

令和4年4月25日

(認定権者) 教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

所属名 ○○市立○○小学校
職・氏名 教諭 北海 太郎

(続柄) 妻 (氏名) 北海 花子の収入状況等について、次のとおり申し立てます。

記

無職かつ無収入である。

(1) 無職かつ無収入となった日 令和 4年4月 10日

(2) 無職となった日前の勤務先名 (年 月 日退職)

〈今後の雇用保険の基本手当受給について〉
〈今後の失業者の退職手当等の受給について〉

受給資格あり

雇用保険法による基本手当(失業者の退職手当等)を受給することとなった場合に、その日額が3,612円以上となる場合は、扶養手当の認定取消の届出をします。

受給資格はあるが、受給しない

受給資格なし

無職だが基本手当、年金等の収入がある。

(1) 基本手当 日額 円
(受給期間: 年 月 日～ 年 月 日)

(2) 年金 年額 円

(3) その他収入の種類 年額 円

備考 1 該当する項目をマークし、必要事項を記入すること。

2 無職かつ無収入となった日とは、次によるものとする。

(1) 無職かつ無収入である配偶者等を扶養する者が新たに職員となった場合
採用年月日

(2) 職員が無職かつ無収入である者と婚姻等をした場合
婚姻等年月日

(3) 今後の雇用保険の基本手当又は今後の失業者の退職手当等の受給状況については、扶養親族に確認の上、該当する項目にマークすること。

3 無職であるが基本手当、年金収入等がある場合には、受給資格者証、年金証書、年金額改定通知書の写し等を添付すること。

雇用保険の受給満了年月日を確認するために受給資格者証の写しを提出してください。

◎父母等を扶養親族として認定する場合

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

所属コード 111111
職員番号 111111

届出の記載事項について確認した。

令和3年12月21日
〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

(令和3年12月21日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務庁(勤務 学校)名	〇〇市立〇〇小学校		
	職 名	教 諭	氏 名	北 海 太 郎

道職員給与条例第10条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

届出の理由〈該当する□に印を付けること〉							
<input type="checkbox"/> 1 新たに職員となった <input checked="" type="checkbox"/> 2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある <input type="checkbox"/> 3 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)							
(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生日	届出の事由
(北 海 道) 北 海 ハル	母	S36.127	△△市	所得の種類	金 額	R3.127	満60歳以上となったため
				年金所得	600,000		
記入上の 1 2 3 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごと とにその年額(見込額)を記入する。 4 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば、離婚、出生、死亡、満60 歳以上等)をそれぞれ記入する。							

職員が別居している父母等を送金等によって扶養している場合には、職員の送金額が
父母等の全収入の1/3以上となるときに扶養親族として認定できます。
詳細については15、16ページを参照し、疑義が生じた場合は教職員事務課地区担
当者にお問い合わせください。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職
員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定
上参考になるとと思われる事項があれば記入する。〉

(A4(210mm×297mm)縦型)

添付書類

- ①「戸籍謄本」(父母及びその子のうち、除籍された者があるときは、その除籍された者も記載されたもの)
- ②父母に係る世帯全員の「住民票の写し」(コピーではなく、市区町村から発行された原本であり、
事実発生日以降の証明日であるものを提出してください。)
- ③「収入状況等申立書」(就職している場合は、「収入状況等証明書」)
- ④「年金証書の写し」、「年金改定通知書の写し」(年金等を受給している場合)
- ⑤「非扶養証明書」(職員の兄弟姉妹がその勤務先から父母に係る扶養手当の支給を受けていないこ
この証明)
- ⑥「協定書」(父母の扶養を職員が行う旨のその兄弟姉妹の協定書)

母の全収入は年金600,000円+職員の送金額500,000円+弟の送金額100,000円=1,200,000円
よって職員の送金額500,000円が母の全収入の1/3(1,200,000×1/3=400,000円)を上回っ
ているので、扶養親族として認定できます。

枠外に職員番号を記入してください。

職員番号 111111

収入状況等申立書

令和3年12月21日

(認定権者) 教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

所属名 ○○市立○○小学校
職・氏名 教諭 北海太郎

(続柄) 母 (氏名) 北海 ハルの収入状況等について、次のとおり申し立てます。

記

- 無職かつ無収入である。
 - (1) 無職かつ無収入となった日 年 月 日
 - (2) 無職となった日前の勤務先名 (年 月 日退職)

〈今後の雇用保険の基本手当受給について〉
〈今後の失業者の退職手当等の受給について〉

- 受給資格あり
雇用保険法による基本手当(失業者の退職手当等)を受給することとなった場合に、その日額が3,612円以上となる場合は、扶養手当の認定取消の届出をします。
- 受給資格はあるが、受給しない
- 受給資格なし

- 無職だが基本手当、年金等の収入がある。
 - (1) 基本手当 日額 円
(受給期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)
 - (2) 年金 年額 600,000 円
 - (3) その他収入の種類 年額 円

- 備考 1 該当する項目をマークし、必要事項を記入すること。
- 2 無職かつ無収入となった日とは、次によるものとする。
- (1) 無職かつ無収入である配偶者等を扶養する者が新たに職員となった場合
採用年月日
 - (2) 職員が無職かつ無収入である者と婚姻等をした場合
婚姻等年月日
 - (3) 今後の雇用保険の基本手当又は今後の失業者の退職手当等の受給状況については、扶養親族に確認の上、該当する項目にマークすること。
- 3 無職であるが基本手当、年金収入等がある場合には、受給資格者証、年金証書、年金額改定通知書の写し等を添付すること。

年金等を受給している場合は「年金証書の写し」、
「年金改定通知書の写し」等の金額を確認できる書類
を提出してください。

【非扶養証明書の様式例示】

非 扶 養 証 明 書

令和3年12月14日

雇 用 者 ○○株式会社

住 所 ○○市△△町△丁目△番地

職・氏名 代表取締役 ×× ××

事業所
長の職
印

当事業所の社員（従業員）である下記1の職員は、令和3年12月7日から下記2の者について給与上及び所得税法上の扶養親族として認定していないため、扶養手当に類する手当を受給していないことを証明します。

記

1 社員（従業員）

- (1) 住所
○○市○○町○丁目○番地
- (2) 氏名
北 海 次 郎

2 被扶養者

氏 名	生 年 月 日	続 柄	備 考
北 海 ハ ル	昭和36年12月7日	母	

所 属 ○○市立○○小学校
職員番号 111111
氏 名 北 海 太 郎

【就業していない旨の申立書の様式例示】

申 立 書

教職員事務課手当認定・旅費担当課長 様

私、札幌咲子は、現在就業していないため、北海ハルを扶養していないことを申し立てます。

令和3年12月14日

住 所 ○○市○○町○丁目○番地

氏 名 札 幌 咲 子 ㊤

職員との続柄 妹

所 属 ○○市立○○小学校
職員番号 111111
氏 名 北 海 太 郎

協 定 書

氏 名 北 海 ハ ル ⑩

生年月日 昭 和 3 6 年 1 2 月 7 日

氏 名

生年月日

上記の者は令和3年12月7日から 北海 太郎 が扶養することを協定しましたので届け出ます。

令和3年12月7日

扶 養 者

氏 名 北 海 太 郎 ⑩

続 柄 長 男

母（北海ハル）からみた続柄を記入してください。

住 所 ○○市○○町○丁目

氏 名 北 海 次 郎 ⑩

続 柄 二 男

兄弟姉妹それぞれが協定するので、印鑑は別々になります。
(母（北海ハル）についても印鑑は別になります。)

住 所 △△市△△町△丁目

氏 名 札 幌 咲 子 ⑩

続 柄 長 女

住 所

氏 名

続 柄

住 所

氏 名

続 柄

扶 養 状 況 申 立 書

令和3年12月21日

所 属 〇〇市立〇〇小学校

職員番号 111111

職・氏名 教諭 北海 太郎

親族に係る扶養状況について、次のとおり申し立てます。

記

1 別居の理由

△△市にある自宅を管理するため

2 扶養親族の状況

	続柄	母	続柄	
	氏名	北海 ハル	氏名	
年間における所得の有無	有 <input checked="" type="radio"/> ・ 無 <input type="radio"/>		有 <input type="radio"/> ・ 無 <input type="radio"/>	
所得の種類及び額	遺族年金 60万円			
ひと月におけるおよその生計費	10万円			
同居者(生計を一にする者)の有無	有 <input type="radio"/> ・ 無 <input checked="" type="radio"/>		有 <input type="radio"/> ・ 無 <input type="radio"/>	

3 申立者の扶養状況

(1) 送金等の方法及び額 現金 年額50万円(毎月3万円・手当時14万円)

(2) その他の扶養の状況 なし

4 申立者以外に扶養親族を扶養する者の状況

(1) その者の有無 ・ 無

(2) その者と申立者の関係 弟(北海次郎、別居)

(3) その者の扶養状況

ア 同居の場合

(ア) その者の所得の種類及び額

(イ) 扶養の状況

イ 別居の場合

(ア) 送金等の方法及び額 弟(北海次郎)口座振込 年額10万円

(イ) その他の扶養の状況

送金等による扶養の状況がない場合は記入しないので、妹(札幌咲子)は記入しない。

5 その他特記事項

◎扶養親族である配偶者と離婚した場合（配偶者及び扶養親族がすべ
ていなくなった場合）

左上の余白に必ず記載してください。
所属コードは給与明細書に記載されています。

届出の記載事項について確認した。

令和3年12月21日

〇〇市立〇〇小学校長 △△△△

校長
の印

所属コード 111111
職員番号 111111

扶 養 親 族 届

市町村立学校職員は、所属長の
確認を受けてください。

打 切

(令和3年12月21日提出)

任命権者 北海道教育委員会	勤務先(勤務 学校)名 〇〇市立〇〇小学校
職 名 教 諭	氏 名 北 海 太 郎

道職員給与条例第40条
学校職員給与条例第10条
警察職員給与条例第12条 } の規定に基づき次のとおり届け出ます。(証明書類 通添付)

届出の理由1～3に該当する場合の記入欄

届出の理由〈該当する□に印を付けること〉

1 新たに職員となった

2 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある

3 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)

(フリガナ) 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生日	届出の事由
				所得の種類	金 額		
(ホウカ 花子) 北海 花子	妻	S50.10.1	△△市			R3.12.10	離婚のため
(ホウカ 一郎) 北海 一郎	長男	H17.10.27	△△市			R3.12.10	離婚のため

記入上の注意

- 「続柄」欄には、職員との続柄を(重度心身障害者として届け出る場合は、その旨を併せて)記入する。
- 「同居・別居の別」欄で、別居の場合の住所は市区町村名まで記入する。
- 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額(見込額)を記入する。
- 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由(例えば、配偶、離婚、出生、死亡、満60歳以上等)をそれぞれ記入する。

参考 〈上記扶養親族を職員と共同して扶養している者がいる場合、配偶者が道職員給与条例、学校職員給与条例又は警察職員給与条例の適用職員であって、別途扶養手当を受給している場合等、認定上参考になると思われる事項があれば記入する。〉

(A4(210mm×297mm)縦型)

添付書類
「戸籍抄本」(配偶者、子どもの除籍を証明できるもの)